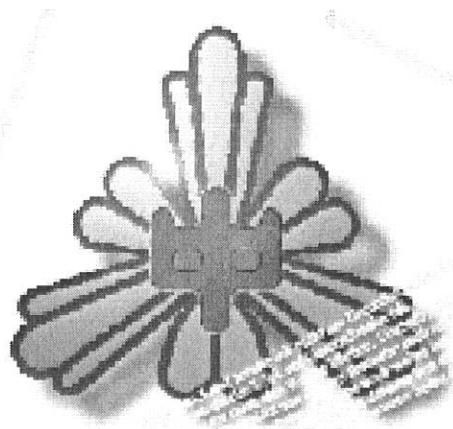


2023年度

# シラバス（授業計画書）

【第3学年】



御所市立葛上中学校

## 令和5年度シラバス（授業計画書）【国語科】

教科名	国語	学年	3年
<b>目標</b>			
(1) 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、日本の言語文化に親しんだり理解したりすることができます。 (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりのなかで伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができます。 (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、日本の言語文化に関わり思いや考えを伝え合うとする態度を養う。			
年間指導内容 ※変更になることもあります。			
<b>【1学期】</b> 詩歌：世界はうつくしいと（詩）／俳句の可能性（俳句）／挨拶—原爆の写真によせて（詩） 物語：握手 漢文：学びて時に之を習ふ—「論語」から 説明：情報の信頼性／実用的な文章を読もう（情報伝達の工夫）／作られた「物語」を超えて 言語：熟語の読み方／和語・漢語・外来語 文法：文法総復習（1～2年生までの漢字） 活動：評価をしながら聞く／聞き上手になろう（読書カードを使って対談を行う） 読書：「私」の一冊を探しに行こう（読書カード作成） 習字：硬筆習字（楷書で丁寧に書こう）／お礼状を書こう（職業体験） その他：実力テスト対策（課題作文・古文＆漢文・説明的文章・文学的文章）			
<b>【2学期】</b> 物語：故郷 説明：人工知能との未来／人間と人工知能の創造性／誰かの代わりに 古文：和歌の世界・古今和歌集仮名序／君待つと一万葉・古今・新古今／夏草—「おくのほそ道」から 語句：慣用句・ことわざ・故事成語／漢字の造語力・四字熟語 活動：多角的に分析して書こう～批評文を書く～ 習字：点画の変化の連続／手紙の書き方（年賀状作成をしよう） その他：入試演習			
<b>【3学期】</b> 詩歌：わたしを束ねないで 物語：温かいスープ 活動：三年間の学びを振り返ろう その他：入試演習 ○年間を通して、教科書内の新出漢字および級別漢字（漢検4級～3級程度）の学習を実施します。 ○2学期後半より入試対策を実施します。			
<b>評価の観点、割合、評価の方法</b> ○知識・技能・・・・・・・・・・・・ 定期テスト、小テスト（漢字・文法など）、プリント、書写など ○思考・判断・表現・・・・・・・・・・・・ 定期テスト、作文（感想文、意見文、小論文など）、聞き取りテスト、言語活動（対話、討論など）、プリント、レポートなど ○主体的な学習に取り組む態度・・・・・・・ プリント、レポート、振り返り（学習に取り組む姿勢）など			
<b>生徒や保護者の皆さんへ</b> ○毎回の授業での学びを大切にし、ワークや振り返りシートを活用して学びを振り返りましょう。 ○語句や漢字などを丁寧に書くことを心がけましょう。 ○授業での学びや気づきを自分の考え方や視野を広げるなどに生かしていきましょう。			

令和5年度シラバス（授業計画書）【英語科】

教科名	英語	学年	3年	
<b>目標</b>				
(1) グローバル化に対応するためのコミュニケーション能力の基礎を養う。 (2) 英語を使って、自分の意見を書く・言葉で伝えることができるようになる。 (3) イントネーションを意識し、相手に伝わりやすいプレゼンテーションができるようになる。 (4) 英文から、伝えたい内容を正確に読み取ることができる。				
年間指導内容 ※変更になることもあります。				
<b>【1学期】</b> ・ Unit0：受け身 ・ Unit1：現在完了形（経験）, SVOC (C=形容詞), SVOO (that節) ・ Unit2：現在完了形（完了）（継続）, 現在完了進行形 ・ Unit3：It is for … to, want (人) to, let(help)人 動詞の原形				
<b>【2学期】</b> ・ Unit4：間接疑問文, SVOO (what節), 現在分詞, 過去分詞 ・ Unit5：名詞を修飾する文（接触節）, 関係代名詞 who, 関係代名詞 that, which（主格・目的格）, 後置修飾 ・ Unit6：仮定法				
<b>【3学期】</b> ・ 既習事項の総復習 ・ これからの英語学習法				
<b>評価の観点、割合、評価の方法</b>				
○知識・技能・・・・・・・・・・・・ 定期テスト・単元テスト・提出物など ○思考・判断・表現・・・・・・・・・・・・ 定期テスト・単元テスト・提出物・interview test・授業中の発表など ○主体的な学習に取り組む態度・・・・ 定期テスト・単元テスト・レポート課題等に対しての内容（学習した表現を使用しているか、継続的に取り組む姿勢、工夫）など				
<b>生徒や保護者の皆さんへ</b>				
○学習へ取り組む姿勢を重視します。 ○英語という教科を学習するのではなく、「英語を使って何を伝えることができるか」を常に意識してください。 ○課題（宿題）が毎回出ます。教科書・ノートが必要になるので、毎日持ち帰るようにしてください。				

**令和5年度シラバス（授業計画書）【数学科】**

教科名	数学	学年	3年	
<b>目標</b>				
<p>(1) 数の平方根、多項式と二次方程式、図形の相似、円周角と中心角の関係、三平方の定理、関数 <math>y = ax^2</math>、標本調査などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 数の範囲に着目し、数の性質や計算について考察したり、文字を用いて数量の関係や法則などを考察したりする力、図形の構成要素の関係に着目し、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、母集団の傾向を推定し判断したり、調査の方法や結果を批判的に考察したりする力を養う。</p> <p>(3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度、多様な考え方を認め、よりよく問題解決しようとする態度を養う。</p>				
年間指導内容 ※変更になることもあります。				
<p><b>【1学期】</b></p> <p>1章 式の計算 2章 平方根 3章 2次方程式</p> <p><b>【2学期】</b></p> <p>4章 関数 <math>y = ax^2</math> 5章 相似 6章 円</p> <p><b>【3学期】</b></p> <p>7章 三平方の定理 8章 標本調査</p>				
<p><b>評価の観点、割合、評価の方法</b></p> <p>○知識・技能・・・・・・・・・・・・定期テスト、単元テスト、小テスト、提出物の内容など ○思考・判断・表現・・・・・・・・定期テスト、単元テスト、小テスト、提出物の内容など ○主体的な学習に取り組む態度・・・・ 単元テスト、文章で説明したり、式やグラフで表現したりするなどのノートやレポートの記述、自己評価など</p>				
<p><b>生徒や保護者の皆さんへ</b></p> <p>○各章の学習の前に1・2年生の内容を復習しておきましょう。 ○普段の学習内容を大切にしてください。毎日の積み重ねが大事です。 ○分からないところがあれば、調べたり、聞いたりして早めに解決しましょう。</p>				

## 令和5年度シラバス（授業計画書）【社会科】

教科名	社会	学年	3年	
<b>目標</b>				
<p>(1) 世界の歴史・日本の歴史の大きな流れを、各時代の特色に着目して理解をはかる。</p> <p>(2) 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目し、様々な角度から考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力を養う。</p> <p>(3) 位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、課題に追求したり解決したりする活動を通して、現代社会の特色を理解し、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察することができるようになる。</p> <p>(4) 社会科の学習を通して、社会に参画していくために必要なものを自ら比較・検討して活用することができる。</p>				
<b>年間指導内容</b> ※変更になることもあります。				
<p><b>【1学期】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幕府政治の変革と農村の変化</li> <li>・欧米の発展とアジアの植民地化</li> <li>・近世から近代へ</li> <li>・近代国家へのあゆみ</li> <li>・立憲制国家の成立</li> <li>・日清日露の戦争と東アジアの動き</li> <li>・近代の日本の社会と文化</li> <li>・第一次世界大戦と戦後の世界</li> <li>・大正デモクラシーの時代</li> </ul> <p><b>【2学期】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界恐慌と日本</li> <li>・第二次世界大戦と日本</li> <li>・平和と民主化</li> <li>・冷戦下の世界と経済大国化する日本</li> <li>・グローバル化と日本の課題</li> <li>・私たちと現代社会—「対立」と「合意」、「効率」と「公正」—</li> <li>・法に基づく政治と日本国憲法</li> <li>・日本国憲法と基本的人権</li> <li>・日本の平和主義</li> <li>・民主政治と政治参加</li> <li>・国の政治のしくみ</li> <li>・くらしを支える地方自治</li> <li>・経済のしくみと消費生活</li> <li>・生産の場としての企業</li> </ul>				

### 【3学期】

- ・金融のしくみとお金の大切さ
- ・財政と国民の福祉
- ・国家と国際社会
- ・国際社会の課題と私たちの取り組み

### 評価の観点、割合、評価の方法

- 知識・技能・・・・・・・・・・・・定期テスト 単元テスト など
- 思考・判断・表現・・・・・・・・・・・・定期テスト 単元テスト 課題プリント など
- 主体的な学習に取り組む態度・・・・・・・・ 振り返りレポート スライド発表 探求活動 など

### 生徒や保護者の皆さんへ

- レポートやスライドを作成する際、複数の資料を用意して、何をどう使うかしっかりと考えて作りましょう。
- これまで学習した内容を使って、新しい単元に取り組みましょう。比較・検討することを忘れずに。
- 設定された課題もしくは自ら設定した課題に対して見通しをもって学習をすすめましょう。

**令和5年度シラバス（授業計画書）【理科】**

教科名	理科	学年	3年	
<b>目標</b>				
(1) 生物の成長や生殖を細胞レベルでとらえさせ、親から子へ形質が伝わることによって、生命の連續性が保たれていることを理解させるとともに、生命を尊重する態度を育てる。				
(2) 水溶液の電気伝導性や電気分解の実験を行い、その実験結果から、イオンの概念を形成させる。また、電池、酸・アルカリの性質や中和の実験の結果をイオンのモデルと結びつけて考えることのできる科学的思考力を身につける。				
(3) 力のつり合いと合成・分解、物体にはたらく力と運動の間の規則性について理解させる。また、エネルギーにはいろいろな種類があり、相互に変換しても総量が保存されることを理解させる。				
(4) 太陽系の一員としての地球の特徴を理解し、その運動によって起こる日周運動、年周運動、季節の変化を理解する。また、太陽系外の宇宙について認識し、時間と空間の概念を習得する。				
(5) 自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつり合いについて理解させるとともに、自然と人間とのかかわり方について認識を深め、自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について科学的に考察し判断する態度を養う。				
年間指導内容 ※変更になることもあります。				
<b>【1学期】</b>				
生物のふえ方				
遺伝の規則性と遺伝子				
生物の種類の多様性と進化				
水溶液とイオン				
電池とイオン				
<b>【2学期】</b>				
アルカリと塩				
力の合成と分解				
物体の運動				
仕事とエネルギー				
多様なエネルギーとその移り変わり				
エネルギー資源とその利用				
<b>【3学期】</b>				
地球から宇宙へ				
太陽と恒星の動き				
月と金星の動きと見え方				
自然界のつり合い				
さまざまな物質の利用と人間				
科学技術の発展				
人間と環境				

評価の観点、割合、評価の方法

- 知識・技能・・・・・・・・・・・・定期テスト・単元末テスト等
- 思考・判断・表現・・・・・・・・定期テスト・実験の予想とまとめ・単元末テスト等
- 主体的な学習に取り組む態度・・・・レポート・授業中の記述等

生徒や保護者の皆さんへ

- 積極的に実験・観察をしましょう。
- レポートやワークシートには自分の意見や感想を書くようにしましょう。
- 日頃から、身のまわりの自然や科学に目をむけましょう。

令和5年度シラバス（授業計画書）【体育科】

教科名	体育	学年	3年	
<b>目標</b>				
(1) 心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全について理解する。				
(2) 運動の合理的な実践を通して、積極的に運動に親しむ能力を身につける。				
(3) 健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を身につける。				
年間指導内容 ※変更になることもあります。				
【1学期】				
集団行動・ラジオ体操・体つくり運動				
スポーツテスト				
陸上競技（ハードル走）				
球技（バスケットボール）				
保健学習				
【2学期】				
体つくり運動・体育大会練習				
球技（サッカー）				
陸上競技（走り高跳び）				
保健学習				
【3学期】				
球技（バドミントン）				
保健学習				
評価の観点、割合、評価の方法				
○知識・技能・・・・・・・・・・・・ 実技テスト・定期テスト・小テスト等				
○思考・判断・表現・・・・・・・・ 授業中の動き・実技テスト・定期テスト・プリント等				
○主体的な学習に取り組む態度・・・・ 課題に取り組む姿勢・各テスト・振り返りカード・自己評価プリント等				
生徒や保護者の皆さんへ				
○心と体の健康増進のために積極的に授業に参加しましょう。				
○健康の保持増進のために、学習した知識を実生活に活かしましょう。				
○体育における「規律・ルール」は、自分と仲間のために必ず守りましょう。				
○体育時の服装は、見学であっても体操服着用です。けが等により更衣できない場合は学校に連絡してください。				
○運動技能テストを受けられない事情がある場合は学校に連絡してください。				
○集団行動を通して、社会性（積極性・協調性・責任感）も培いましょう。				

令和5年度シラバス（授業計画書）【音楽科】

教科名	音楽	学年	3年	
<b>目標</b>				
(1) 曲の雰囲気、音楽を形づくっている要素や背景などの関わり、音楽の多様性について理解し、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。 (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聞くことができるようになる。 (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。				
年間指導内容 ※変更になることもあります。				
<b>【1学期】</b> ・歌唱 「花」ことばと旋律との関わり、情景 「花の街」曲に込められたおもい、歌詞の内容 ・器楽 ことばの抑揚や意味、作曲 ・鑑賞 「ブルタバ」オーケストラ、交響詩、楽曲、情景と音楽との関わり ・音楽のきまり 音符・休符、いろいろな記号、				
<b>【2学期】</b> ・歌唱 「帰れソレントへ」イタリア歌曲の特徴、曲の雰囲気、転調、リズム、伸びやかな声 ・器楽 自分のパートを理解、全体の音のバランスや曲想 ・鑑賞 「ポピュラー音楽」様々なジャンルのポピュラー音楽の良さを感じる ・音楽のきまり 転調、調、いろいろな記号、楽曲の種類				
<b>【3学期】</b> ・歌唱 「早春賦」歌詞、季節、曲の雰囲気、拍子 ・鑑賞 「能」日本の伝統芸能の特徴や歴史について ・創作 自分のイメージやおもいを楽器で表現				
<b>評価の観点、割合、評価の方法</b>				
○知識・技能・・・・・・・・・・・・定期テスト、単元テスト、実技 等 ○思考・判断・表現・・・・・・・・定期テスト、単元テスト、授業プリント、実技 等 ○主体的な学習に取り組む態度・・・・ 実技練習の工夫、創作、レポート 等				
<b>生徒や保護者の皆さんへ</b>				
○日頃から音楽に親しみ、音楽を楽しむ気持ちを大切にしましょう。 ○授業中は感性を働かせて、自分の思ったことや感じたこと、また、曲想や情景を感じ取ってイメージしたことを表現するための工夫をしましょう。 ○めあてや振り返りを意識して、授業に取り組みましょう。				

令和5年度シラバス（授業計画書）【技術科】

教科名	技術	学年	3年	
<b>目標</b>				
(1) 生物育成の技術が生活や社会に果たしている役割を理解する。 (2) 生物育成の技術を理解する。 (3) 生物育成の技術による問題とその解決方法を知る。 (4) 生物育成の技術と私たちの未来を考え実行できる。 (5) 学んだことを自らの生活に利用できる力を身に着ける。				
年間指導内容 ※変更になることもあります。				
<p><b>【1学期】</b></p> <p>生物育成の技術を知る 生物育成の技術による問題解決の工夫を考える 生物育成の技術を評価し、技術の適切な活用について考える</p> <p><b>【2学期】</b></p> <p>2学期は家庭科を実施するため、授業がありません</p> <p><b>【3学期】</b></p> <p>未来に向けての技術について</p>				
<p><b>評価の観点、割合、評価の方法</b></p> <p>○知識・技能・・・・・・・・・・・・定期テスト、製作物、課題 等 ○思考・判断・表現・・・・・・・・定期テスト、ワーク、レポート 等 ○主体的な学習に取り組む態度・・・・レポートとワークの内容、自己評価 等</p>				
<p><b>生徒や保護者の皆さんへ</b></p> <p>○ワークやレポートなど普段の学習を大切にしてください。自分の考えを伝えたり、他の人の考えを聞いたりして、身に着けた技術をどのように使うのかを考えましょう。</p> <p>○他の人と協力しながら安全に作業を進めることができます。</p> <p>○テストの内容は授業中にすべて学習します。復習をしてください。</p>				

令和5年度シラバス（授業計画書）【家庭科】

教科名	家庭科	学年	3年	
<b>目標</b>				
(Ⅰ) 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成する。				
<b>年間指導内容</b> ※変更になることもあります。				
【1学期】				
1学期は技術を行うため、授業がありません。				
【2学期】				
・消費生活　　消費生活の仕組み、いろいろな購入方法、支払い方法、上手な購入、消費者被害 消費者を支える法律や制度、消費者の権利と責任				
・持続可能な社会				
・家族・家庭と地域　　家庭や家族の機能、家庭生活と地域の関わり				
・成長を振り返ろう　　幼い頃を振り返る 幼児の体の発達、心の発達、生活習慣、遊び、おやつ、かかわりかた				
・幼児のおもちゃについて				
【3学期】				
・これからの家族と自分　　家族との関わり、自分の家庭生活の課題				
<b>評価の観点、割合、評価の方法</b>				
○知識・技能・・・・・・・・・・・・定期テスト・単元テスト・実技 等				
○思考・判断・表現・・・・・・・・定期テスト・単元テスト 等				
○主体的な学習に取り組む態度・・・・ 実技の工夫・レポート 等				
<b>生徒や保護者の皆さんへ</b>				
○興味・关心・疑問を大切にし、自ら課題を見つけ、問題解決に取り組みましょう。				
○家庭科の学習では、直接生活に結びつくことがたくさんあります。学んだことを理解し、実践し、自分なりに工夫して生活に生かしていきましょう。				

**令和4年度シラバス（授業計画書）【美術科】**

教科名	美術	学年	3年	
<b>目標</b>				
<p>(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を追求し、創造的に表すことができるようとする。</p> <p>(2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的、総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりできるようとする。</p> <p>(3) 主題的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。</p>				
年間指導内容 ※変更になることもあります。				
<p><b>【1学期】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 絵や彫刻など（表現・鑑賞） <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や映像を撮影する　－　視点を変えて写真を撮る</li> <li>・映像で広がる世界</li> </ul> </li> <li>● デザインや工芸など（表現・鑑賞） <ul style="list-style-type: none"> <li>・北斎からゴッホへ　－　グリッド転写と銅版加工</li> <li>・金属でつくる</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【2学期】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 絵や彫刻など（表現・鑑賞） <ul style="list-style-type: none"> <li>・思い出を形に　－　ガラスアートで表す</li> <li>・あれ、どうなっているの</li> </ul> </li> <li>● デザインや工芸など（表現・鑑賞） <ul style="list-style-type: none"> <li>・今の自分、これからの自分　－　自画像を描く</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【3学期】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● デザインや工芸など（表現・鑑賞） <ul style="list-style-type: none"> <li>・メッセージを伝える　－　卒業記念作品を協同制作する</li> </ul> </li> </ul>				
評価の観点、割合、評価の方法				
○知識・技能・・・・・・・・・・・・定期テスト・授業観察・提出課題作品等 ○思考・判断・表現・・・・・・・・定期テスト・授業観察・提出課題作品等 ○主体的な学習に取り組む態度・・・・定期テスト・授業観察・提出課題作品等				
生徒や保護者の皆さんへ				
○教科書、資料集、準備物、提出物を忘れないようにしましょう。 ○授業開始のチャイムが鳴る前に着席しておきましょう ○定期テストや完成作品だけでなく各自の制作途中の様子からも観点別に評価します。 周りの人の作業を妨げないように気をつけましょう。 定期テストの内容は教科書、資料集の関連部分と制作上のポイントなどです。				